

特別賞(バリアフリー)

タイトル

素朴な材を丁寧に使う

タイプ

共同住宅

構造

鉄筋コンクリート造

講評

障がい者に対してだけではなく、介護者の立場にも立ったバリアフリーが計画されている。玄関横のたった2畳の和室は、家全体の風の通り道となるだけでなく、それぞれがストレスなく生活することを可能にする優れた提案である。

リフォーム・リノベーション前後の写真



工事前 台所からワークスペースを見る



工事後 居間から6畳間を見る



工事後 6畳間から台所、食卓を見る



工事後 2畳+板間



麻縄を巻いた排水管



柿渋を塗ったラワン合板の建具



有孔ラワン合板の間仕切り壁



パインにオイルフィニッシュの床

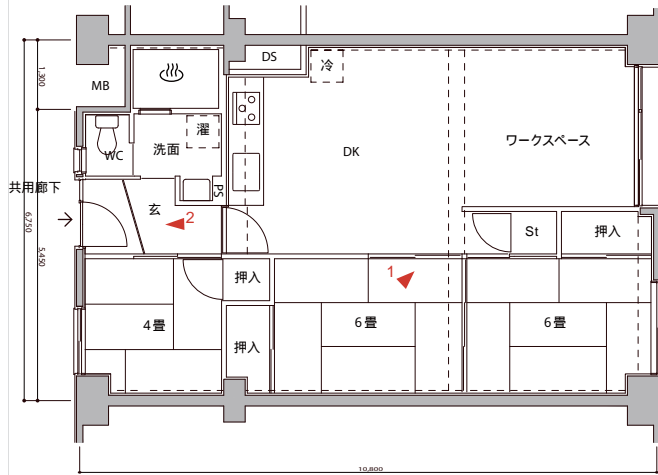


色モルタルの玄関土間



しっくいコテ塗りの壁

リフォーム・リノベーション前 (平面図 (必須)、その他従前の特徴を表す図面等)



1.部屋の様子



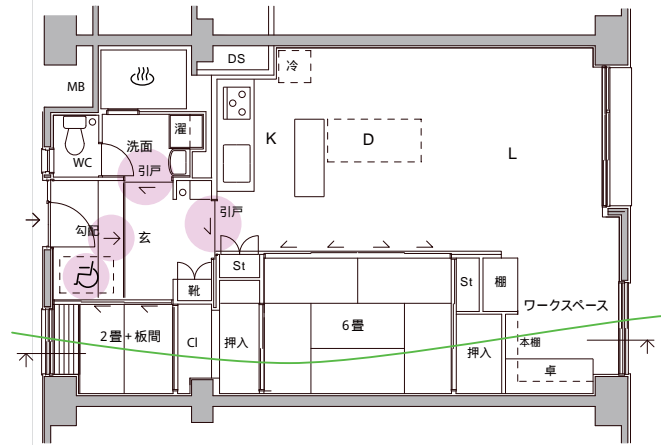
2.玄関

60代のご夫婦と
障害のある娘さんのためのすまいです。



1. 部屋は多いが使いにくい
2. 玄関や廊下が狭くて介助しづらい
3. なるべく自然でやさしい素材を

リフォーム・リノベーション後 (平面図 (必須)、展開図などデザインの特徴を表している図面等)



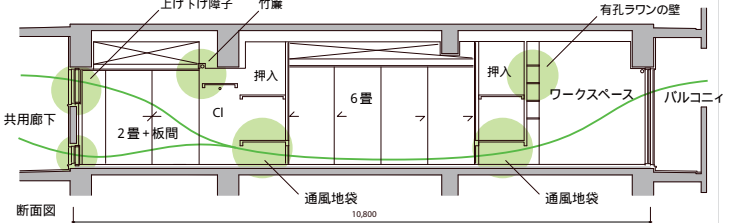
間仕切りで遮らないよう風の道を作る。



6畳から押入れ越しに
2畳+板間を見る



玄関の車いす置場



提案された住まい方やまちへの貢献に関するデザイン上の工夫など

○ 素朴な材を丁寧に使うこと

高価な材でなくても、仕上げや他との組み合わせを慎重に考慮することで、既製品とは違った味わいになりました。ラワン合板は枠との関係に注意して柿渋塗料で色付けし、表情のある建具になりました。冷たい印象の排水タテ管も麻縄を巻いたら触りたくなる存在に。孔あきラワン合板はバランスを配慮して使えば味のある壁になりました。廉価な襖縁も襖紙を吟味してチープにならないように心がけました。

○ 風と視線がぬける空間

風が通るよう、地袋や押入れの中に風の通り道を作り、孔あき合板で間仕切りを作りました。襖の開け閉めで通風を調節します。奥行きを感じられる空間にするため、視線の抜ける空気を意識的に作っています。

○ 介助の動線も使いやすく

土間を大きくして車いす置き場に。娘さんを抱えて行き来する居間から風呂場までの動線は通路の幅を充分にとり、建具は引戸で使い易くしました。

デザインに反映した居住者 (住まい手) のニーズ

60代のご夫婦と障害のある娘さんのためのすまいです。ご主人は自宅で作事をされています。他のお子さんが独立された今は、分断された間取りが使いにくくなっていました。共に暮らす娘さんは外出時に車いすを使用し、室内は抱えての介助が必要なため、玄関から居間、居間から風呂への動線が狭く不便がありました。築40年の建物の室内は全体的に古くなった印象でした。

居住者 (住まい手) の感想

2畳の部屋は狭すぎるのではないかと心配していましたが、狭く感じない落ち着いた心地いい部屋になって驚きました。居間と6畳とを仕切る襖の上があいていることにも驚きました。できると広々とした感じがするので気に入っています。来客の評判も○。床掃除のために棕櫚の箒を買いました。掃くのが楽しみになりました。今までは全くの別空間になり、とても快適に過ごしています。

データ

所在地	吹田市山田西	築後年数	40年	工事費	830万円	工事期間	40日間	設計会社	すまい研究室一級建築士事務所	/ 担当者	丹羽洋文
用途地域	第一種中高層住居専用地域	敷地面積	13500㎡	建築面積	—㎡	リフォーム部分面積	71㎡	施工会社	(株)山端	/ 担当者	三好利洋
居住者構成	総人数 3人 / うち15歳未満 0人 / うち65歳以上 2人 / ペット	性能向上の特性	耐震性能	高年齢者等への配慮 (バリアフリー)	省エネルギー対策	防犯性能	維持管理対策	室内空気環境	その他 ()		
	単独 夫婦のみ 夫婦+子 親+夫婦+子 (三世代) ひとり親+子										
	その他の親族 (親族関係者のみ) 親族以外 (シェア居住の場合など) その他										

